

国語科学習指導案

指導者 當天 千子

1. 日 時 平成 17 年 9 月 21 日 (水) 第 5 校時
2. 学 年 第 5 学年 B 組 26 人
3. 単元名 伝え合って考えよう「人と『もの』との付き合い方」
4. 単元設定の理由

本単元は、小学校学習指導要領 [第 5 学年及び第 6 学年] の「A 話すこと・聞くこと」の「イ 話し手の意図を考えながら話の内容を聞くこと」また、「B 書くこと」の「ウ 自分の考えを明確に表現するため、文章全体の組み立ての効果を考えること」「エ 事象と感想、意見などを区別するとともに、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること」に関わる単元である。

本教材では、資料「ごみ問題ってなあに」をきっかけとし、自分なりに課題を持って調べ、発表会を開く中で、自分の調べた内容や感想が、友達にわかりやすく伝わるように、組み立てを工夫して話したり、友達と自分の考えを照らし合わせ、違いや共通点を明確にしながら聞いたりする力を育てる。そして、発表会で深めた内容について組み立てを考え、文章に書く力を身につけさせることをねらいとしている。

本学級の児童は、明るく素直で活発な児童が多いが、授業となると、自分の考えを述べることに抵抗を感じ、発言が何人かに限られていることがある。そこで、学習の中ではもちろん、日常生活の中でも、話し方・聞き方のめあてを掲示し、自分の思いを伝えたり、相手の考えを聞く中で自分の意見を持ったりすることができるよう意識して取り組んできた。1 学期には、「話す・聞く」の領域においては、「インタビュー名人になろう」の単元で相手に応じた言葉遣いでインタビューをし、相手の答えを予想し、やり取りを工夫しながら話を聞くにはどうしたらよいか考えた。「読む」領域においては、「千年の釘にいどむ」の単元で、白鷹さんの釘作りについての取り組み・思いについてグループで話し合い、考えを深めることができた。また、

トークスキルの時間を活用し、ゲーム感覚で楽しみながら、話す・聞くことの大切さを実感できるよう取り組んでいる。自分の考えをはっきりさせ、それから理由を述べたり、「さんと同じように」「さんに付け加えて」というように、相手の意見をつなげながら自分の考えを言うことができるようになってきている。しかし、自分の話をまとめて、相手にわかりやすく伝えられるように意識した話し方や、相手の思いを受け止めながら話を聞く力はまだまだである。

指導に当たっては、次のような観点で指導したい。

- ・課題の目的をしっかりと持ち、調査の方法を考え、図・表・グラフ・写真などを使い、効果的にまとめるようにする。
- ・発表メモをもとに、自分の話したいことが相手に伝わるように、組み立てを考えて発表できるようにする。
- ・聞き取りメモを活用し、意識して友だちの発表を聞くことができるようにする。

5. 単元の目標

環境問題について自分なりの課題をもって調べ、発表したり友達の発表を聞いたりして、自分の考えを確かめたり深めたりすることができる。

6. 単元の評価規準

関心・意欲・態度	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	言語事項
<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題に関心を持ち、課題に向かって意欲的に調べ、まとめようとしている。 ・友達の発表を聞き、自分の考えを深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の課題について調べた内容や感想が分かるように、話の組み立てや話し方を工夫して話している。 ・発表者の意図を考えたり、自分の考えと照らし合わせたりしながら、話の内容を聞いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達の考えと比べながら自分の考えを明確にし、文章全体の組み立ての効果を考え、事実と感想・意見を区別して書いている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・新出漢字・読み替え漢字を正しく読んだり書いたりしている。

7. 指導計画（全16時間）

次	時	学習活動	評価					評価規準（評価方法）
			関	話	書	読	言	
一	1	・ごみ問題や人と「もの」との付き合い方について考えながら「ごみ問題ってなあに」を読む。						・教科書の資料から事例や筆者の主張を読み取り、自分の生活と比べて感想をまとめ、課題を見つけようとしている。（観察）
二	1	・感想や疑問、詳しく知りたくなったことを挙げて、そこから調べたいテーマを決める。						・自分が調べてみたいごみ問題について、課題を見つけ、発表学習・書きまとめ学習に向けて進んで学習計画を立てようとしている。（観察・ワークシート）
	2	・興味・関心別にテーマを設定してグループを編成し、調査計画を立て、調査活動に入る。						・自分の課題を解決するために、計画に従って調べ学習を行い、結果を整理しようとしている。（観察）
	3 4	・図書館やインターネット、新聞などから資料を集め、図表にまとめる。						
5 6 7 8	<ul style="list-style-type: none"> ・調査活動の結果から自分の考えを整理し、発表メモを作る。 ・聞き手に自分の意図が伝わるように発表メモをもとに話の組み立てを考える。 ・発表に必要な材料や調査結果を整理して資料を作成する。 						・発表メモを作成し、聞き手に良く分かるように、話し方や話の組み立てを工夫している。（発表メモ）	
9	・グループごとによりよい発表になるように練習を行う。						・発表メモを作成し、聞き手に良く分かるように、話し方や話の組み立てを工夫している。（観察）	

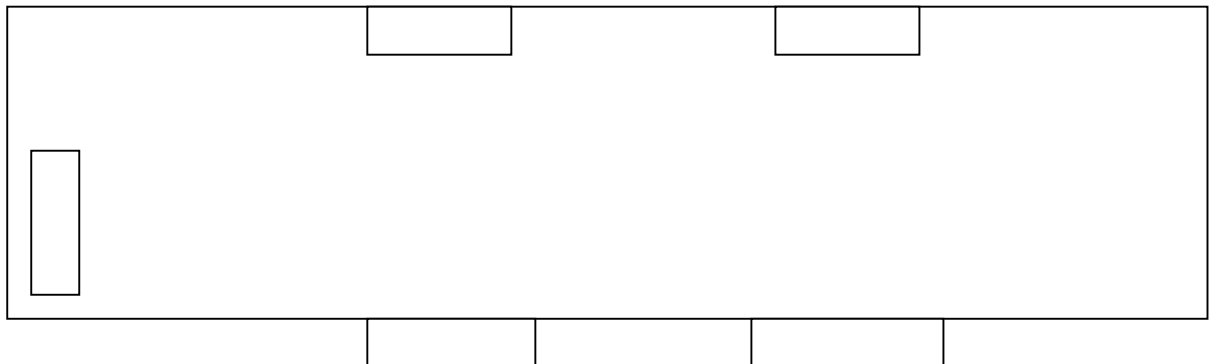
	10 ・ 11	・発表会を開く。 (本時 1 / 2)						・自分の課題について調べた内容や感想が分かるように、話の組み立てや話し方を工夫して話している。 (発表・自己評価カード) ・発表者の意図を考えたり、自分の考えと照らし合わせたりしながら、話の内容を聞いている。 (聞き取りメモ)
三	1	・発表メモや聞き取りメモを整理し、自分なりの考えを持つ。 ・友達の考えを書いたメモを含めて、自分の考えを明確に表現するための文章の組み立てを考える。						・発表メモや聞き取りメモをもとに自分なりの考えを書いたり、文章の組み立てを考えたりすることができる。 (組み立てシート)
	2 ・ 3	・事実と感想, 意見を区別して文章にまとめる。						・自分と友達の考えを比べ、自分の生活を見つめ直し、事実と感想・意見を区別しながら、自分の考えが明確になるように組み立てを考えて文章を書いている。(作文)
	4	・文章を推敲し、友達と読み合う。						・友達と読み合っ、お互いのよさを伝え合おうとしている。(観察)

8 . 本時のねらい

自分の課題について調べた内容や感想を分かりやすく発表したり、友達の発表を聞いて自分の考えを深めたりすることができる。

9 . 準備物 各自資料 聞き取りメモ 自己評価カード

10 . 場の設定



1 1 . 本時の展開 (第二次 1 0 時間目)

学習活動と予想される児童の反応	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)
<p>1 . 学習のめあてを確認する。</p>	<p>・話し方・聞き方・発表会のやり方について確認する。</p>	
<p>なるほど なっとく 5年B組 ごみ問題への取り組み ~ わかりやすく伝えあって考えよう ~</p>		
<p>2 . 発表グループをつくり , 一人ずつ発表し , 交流する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表 (3 分) ・ メモ (1 分) ・ 意見や感想 (2 分) <p style="padding-left: 40px;">自分の取り組みと比べてなるほどと思ったところ まとめ方について 疑問に思ったこと</p> <p>3 . 学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全体場で , 友達の発表の良さや発表会で気づいたこと考えが深まったことを発表しあう。 <p>4 . 次時の学習の確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 次時に違う発表グループで交流しあう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ それぞれテーマが違うもの同士で , グループを作り , いろいろな意見が聞けるようにする。 ・ 児童が意識して友達の意見を聞くことができるよう , 聞き取りメモを用意する。 ・ やり取りの場面で良かったところを紹介し , 取り組みを振り返ることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の課題について調べた内容や感想が分かるように , 工夫して話している。 (発表) ・ 発表者の意図を考えたり , 自分の考えと照らし合わせたりしながら , 話の内容を聞いている。 (聞き取りメモ)